

○ 室長が替わりました

片倉 純一

katakura@ndc.tokai.jaeri.go.jp

本年8月1日より、私が前室長の長谷川さんの後を受け核データセンターの室長を引き継ぐこととなりました。核データセンターは、原子力利用の基盤としての核データの評価研究とともに、国内利用者への評価済核データの提供、国際協力の国内の窓口としての活動を行ってきました。このため、原研のシグマ研究委員会と日本原子力学会のシグマ特別専門委員会が一体となったシグマ委員会活動を通して、大学、産業界からの協力を得ながら核データの評価、積分実験による精度確認、成果の普及を行ってきました。核データの評価は実際に利用されることが前提にあります。利用者の経験、要求を反映して、評価が行われることが必要です。そのためにも、評価者と利用者の交流の場としてのシグマ委員会活動が今後とも有効であろうと思っております。信頼性のある評価済核データの提供、有効利用等核データ活動に微力ながら貢献したいと思っておりますので、今後とも核データセンターへの御理解、御支援をよろしくお願い致します。